



西新潟中央病院

NST NEWS 第22号

NST : Nutrition Support Team

発行日：2015年9月1日

担当：NST委員会

編集：栄養管理室

連絡先：内線 1303

NSTミニレクチャー 第13回 主観的包括的評価(SGA)について

月に1度の栄養の勉強、NSTミニレクチャーのコーナーです。

第13回は主観的包括的評価 (SGA) についてです。



Q. 主観的包括的評価って？

A. 栄養スクリーニングの方法の一つです。

栄養状態の診断には、スクリーニングとアセスメントという2つの手法が使われます。

スクリーニングは栄養障害の有無を診断することで、アセスメントは栄養障害の程度について詳細に検討することを言います。主観的包括的評価 (Subjective global assessment : SGA) は主にスクリーニングに用いられる技法です。SGA の内容について以下に示します。

SGA で使用する項目	
A. 問診・病歴 (患者の記録)	B. 理学的所見
1. 年齢, 性別	7. 皮下脂肪の損失 (上腕三頭筋皮下脂肪厚)
2. 身長, 体重, 体重変化	8. 筋肉の損失 (上腕筋囲)
3. 食物摂取状況の変化	9. 浮腫
4. 消化器症状	10. 腹水
5. ADL (日常生活動作)	
6. 疾患と栄養必要量	

当院の SGA (簡略化 SGA)

1. 体重減少の有無
2. 食欲低下の有無
3. 消化器症状の有無
(悪心, 嘔気, 下痢など)
4. 皮下脂肪の減少の有無
5. 栄養状態の評価

右の簡略化 SGA が当院の栄養管理計画書で使用されています。

・ SGA を実施する際のポイント

1. 年齢、性別、身長、体重が分かれば、BMI や標準体重、必要エネルギー量など栄養治療に必要な情報がほぼ入手できますので、**身長、体重の測定は非常に重要です。**
2. 痩せや顔色不良、活気が無いなど、見た目も栄養評価には大切です。スクリーニングは NST 活動の第一歩になりますので、低栄養患者が見過ごされることのないよう SGA の実施をお願いします。

文責：栄養管理室 澤田周矢

第2回高齢者の栄養と摂食を支える会 研究会開催のお知らせ

日時：2015年9月26日(土) 13:00~16:40

会場：新潟ユニゾンプラザ 大研修室

テーマ：「高齢者の栄養を一緒に考えてみよう」

各部門に案内を配布させていただきます。

多くの御参加をお待ちしております。

編集後記

先月8月7日に新潟祭民謡流しが開催され、栄養管理室も参加させて頂きました。職員の皆様、お疲れ様でした。

